第29号
発行：平成19年7月29日
日本ボーイスカウト東京連盟
八王子地区・広報委員会
発行責任者　山口　慶薫

スカウティング はちおうじ

モットー
そなえよつねに

スローガン
一日一善

平成19年度 地区登録審査を実施

平成19年度の地区登録審査が、2月18日（日）に片倉町の由井事務所にて、午前9時から午後7時過ぎまで行われました。スカウト運動の純粋な維持・発展と、スカウトの健全な育成を図るため大切な審査です。
全14団から団委員長と副団委員長、各隊の隊長らが出席し、大神田地区委員長、田中組織拡充委員長、進歩委員長トレーニング委員長から、各団の体制、予算書、指導者体制、進歩報告について、提出書類をもとに審査がされました。
これと同時に鈴木地区コミッショナーをはじめ各部門の副コミッショナーから各隊ごと、隊名簿、年間プログラムや予算書をもとに面接が行われました。

今年度の登録状況から、平成14年度の-114名を境に右肩下がりの減少に歯止めが掛かり回復傾向を示しています。
これまでの組織拡充委員会の取組や、各団の地道な募集活動と途中退団者の削減努力により成果が見えてきました。
これからも継続して効果的な募集活動と、活動プログラムの充実を図り、1400人登録復活を実現させましょう。

平成19年度の八王子地区登録の結果は次の通りです。

地区登録合計人数計、	817名	対前年度	－3名
内訳は、スカウト総数	438名	〃	－2名
団委員・指導者総数	379名	〃	－1名
なお、部門別の登録人数は、		〃	－1名
ビーバー部門			
○ スカウト数、	62名	対前年度	＋－0
◇ 指導者数、	38名	〃	－5名
カブ部門			
○ スカウト数、	130名	〃	－11名
◇ 指導者数、	74名	〃	＋4名
ボーイ部門			
○ スカウト数、	138名	〃	＋11名
◇ 指導者数、	52名	〃	－1名
ベンチャー部門			
○ スカウト数、	45名	〃	－14名
◇ 指導者数、	26名	〃	－3名
ローバー部門			
○ スカウト数、	63名	〃	＋6名
◇ 指導者数、	15名	〃	＋1名

記事提供：田中 地区組織拡充委員長

第２２回　八王子地区ラリー開催される

去る11月12日（日）、第22回・地区ラリーが八王子市宇津貫町の東京造形大学で、来賓をお招きして開催されました。
ボーイスカウトとガールスカウトが一同に会し、日頃の活動の成果を発揮しました。今回のラリーでは「見つけよう、作ろう、そして使ってみよう」を体験。
テーマは「迷宮への探検」。スカウトたちは、造形大学の広い会場に設けられたゲームコーナー、スリルある冒険、クラフトなどのプログラムに挑戦。
ビーバー、カブ、ボーイたちはグループに分れ秋の日をたっぷり楽しみました。
この日は、薄日が差すものの北風が吹いて寒く、会場の準備や運営に当たっていた団委員がブルブルと震えてました。
スカウトのもう一つの楽しみはお昼のお弁当と模擬店の買い物です。各団が用意した模擬店でポテトフライ、やきそば、もつ煮込み、肉うどんやクッキーなど好きなものを選んで食べました。
ガールスカウトの皆さんもボーイと合同プログラムを久しぶりに楽しまれた様子でした。

会場の造形大学の守衛さんが、ボーイスカウトの活動を遠くから見ていて、統制のとれた活動に関心していました。
閉会にあたり、会場を提供して頂いた東京造形大学のご好意に感謝し、全員で記念写真に収まり会場を後にしました。
開催準備で大学との調整や準備、運営に当たられた皆さん大変お疲れ様でした。

写真提供：八王子第5団　鈴木　与徳BVS隊副長

青梅マラソン奉仕

2月4日（日）、第41回青梅マラソン大会が開催され、今年も東京連盟から要請を受け、各地区から奉仕参加がありました。例年、本大会は第3日曜に開催されてましたが、今年は今年は、東京マラソン大会が開催された関係で、第１日曜に前倒しされました。このため八王子地区は第35回以来6年ぶりの奉仕参加。今大会は東京マラソンの影響を受けて参加者が少ないのではと主催者側が心配していましたが、１万5千人強の参加があり大変盛り上がりました。
八王子地区からは、ベンチャー9名、指導者4名、計13名が青梅総合体育館側の青梅4団団ルーム前に8時集合。
大会役員の指示に従い、コース整理係として奉仕しました。
朝早くから、奉仕された皆さんお疲れ様でした。

視覚障害者マラソン奉仕

3月25日（日）、昭和記念公園において第18回視覚障害者健康マラソン大会が開催され東京連盟の要請により、八王子地区からボーイ11名、ベンチャー1名、指導者5名、計17名が参加しました。
集合時間から生憎の天気で、土砂降りの中での開会式。
出場選手100名がスタートする頃は雨も小雨になり、スカウトは走者に応援をしたり走路の水溜りを伝えたり、安全の確保に努めました。走者がゴールときには雨も上がって事故もなく無事終了しました。
雨の中、奉仕された皆さんお疲れ様でした。

小雨のなか、参加選手の競技を見守るスカウトと指導者

記事、写真提供：岡本 地区野営行事委員長/山下事務長

関東夢街道駅伝奉仕

2月25日（日）、第57回関東夢駅伝大会が開催され、地区としてスタート、ゴール地点の誘導や整理にあたりました。
地区役員、指導者、スカウトが8時30分南多摩高校に集合。
例年通り7部門に分かれ10時と10時30分に選手スタート。
ゴール付近では選手の応援する市民の整理にあたりました。
地区から、ボーイ、ベンチャー、そして指導者の82名が奉仕しました。
この時期、各団は登録や年度末などで大変忙しいところ、多くの方が奉仕に参加して頂き有り難うございました。

記事、写真提供：岡本 地区野営行事委員長

カブのお楽しみ会

地区合同プログラム

10月15日（日）、滝山キャンプ場で地区カブ部門の合同ププログラム「カブのお楽しみ会」が開催された。
滝山秋の陣と名づけ、雪の無いのに元気一杯に雪合戦が繰り広げられた。
午前中は戦いを前に、カブスカウトたちが新聞紙で1人2個の球作りをして、指導者の模擬試合を見学したあと、いよいよスカウトによる第１試合の開始。

出陣前の準備、、、球作りをするカブスカウトたち

お弁当を食べ腹ごしらい、午後からは対戦相手を変えて、第2合を行い、5団１組、6団１組と10団１組が上位3チームに残り、優勝を掛けて巴合戦となりました。
決戦で6対3で見事、10団1組が優勝。このあと連敗したスカウト2組連合チームと年長リーダの対戦や、優勝チームと若手リーダとの対戦が行われ、いづれもカブスカウトチームが勝利しました。

決勝の巴戦で、組旗をめぐる攻防が、、、

地区14団のうち12ケ団が参加した「滝山秋の陣」は、これにて無事に終了。スカウトもリーダも良い汗をかいた一日でした。
担当団の3団、7団、14団の準備、そして当日の役員皆さんんの頑張りによって、競技もスムーズに行われ上手く運営された。皆さん大変お疲れ様でした。

写真、記事提供：関口 地区進歩副委員長

2007・カブ合同スキー訓練

2月3日(土)から4日(日)まで、地区カブ隊の1団、3団、7団、11団、14団、15団と、12団ボーイ隊が車山高原でスキー訓練を実施しました。
朝まだ暗い6時、滝山キャンプ場に続々とカブスカウトが集まって来ました。いつもならまだ夢の中にいるハズのカブたちは元気いっぱいです。
9時30分に車山高原スキー場に到着。早速、スキーの用具を借りて、準備体操、クラス分け。10時30分から各クラスごとに講習を開始した。Aクラスは初めてのスカウト、Bクラスは少し滑れるスカウト、Cクラスは滑れるスカウトに分れた。Aクラスはリフトデビューを目標に、Bクラスは自在にターンが出来ることを、Cクラスはさらに上手く滑れることを目標に頑張りました。

宿舎に到着し全員が協力して用具や荷物をバスから運び込む。ノロウィルス対策で宿舎に入る前に各自で手指の消毒。食事の前に入浴の放送があると一斉にお風呂へ殺到し西館のお風呂はスカウトで芋洗いのよう。
夕食後は、同行した12団のボーイ隊がカブスカウトにゲームを用意し大いに盛り上げてくれました。
乾燥室が狭いためゲームと並行して進め、用具の手入れやスキーにワックス掛けをして明日に備えました。

2日目の朝食、全員が気合が入って充分。。。

2日目、AクラスのスカウトもBクラスのスカウトと合流し、転んでもすぐに起きられるまでに。スカウトの滑りを確認して山頂に。Cクラスのスカウトと一緒に万歳して記念撮影。
アイスーンにてこずりながら2回も山頂から滑りました。
滑れなかったスカウトも自信をもって滑れるようになりました。時々転ぶのはご愛嬌。スキーをとおしてカブスカウトの力強さを実感した訓練になりました。12時30分訓練を早めに切り上げ13時過ぎに帰路につきました。

写真、記事提供:関口 地区進歩副委員長

ボーイ合同スキーキャンプ

1月6日(土)から8日(月)まで、地区ボーイ隊の1団、3団、5団、7団、11団が車山高原で合同スキーキャンプを実施しました。生憎の天気の中、滝山キャンプ場に集合しバスで車山高原に向け出発。雨が雪に変わりチェーン規制のため渋滞し2時間余り遅れてスキー場に到着。
初日は降り積もった雪にスカウトは慣れるのが精一杯。
乾燥室でスキーにワックス掛けして明日に備えました。

休憩時間にほっと一息する、スカウトたち

晴天が期待された2日目、朝6時から降り始めた雪が吹雪となり終日雪に見舞われました。
この日スカウトは自分に合ったクラスに変更して行いました。スキー板を手入れした甲斐もあって快調に訓練をこなす。
降り続く雪にもめげず、元気一杯に終了時間まで一人の脱落者も無くスキーを楽しみました。

晴天に恵まれた最終日に、全員で記念撮影

最終日は、朝から快晴に恵まれ、絶好のコンディション。
11名のスカウトがスキー章の実技試験を受けました。
パラレル大回り、小回り、プルークボーゲン、総合滑降の4種目の技術をアピール。前日までの新雪の影響で思うようにスキーが滑れるか、合格できるか不安でしたが、全員が見違えるような滑りを披露し9名が合格しました。
前日までの積雪による道路事情を考慮して、予定より早く12時に訓練を終了しスキー場を後にしました。
合格者の顔ぶれから、合同スキー訓練の成果が上がってきたのを実感しました。

写真、記事提供:関口 地区進歩副委員長

八王子地区の15ヶ団

（平成19年度登録数）

- 1団　発団昭和28年
  - → スカウト23名　指導者21名 → 2団　発団昭和35年
    - → スカウト36名　指導者37名 → 5団　発団昭和45年
      - → スカウト70名　指導者38名 → 14団　スカウト19名　指導者24名　発団昭和57年
    - → 7団　発団昭和47年
      - → スカウト34名　指導者30名 → 9団　スカウト35名　指導者31名　発団昭和50年
    - → 8団　発団昭和50年　スカウト19名　指導者20名
    - → 10団　発団昭和53年
      - → スカウト36名　指導者20名 → 13団　スカウト34名　指導者24名　発団昭和57年
    - → 12団　発団昭和56年　スカウト25名　指導者43名
  - → 4団　休団　発団昭和38年
  - → 3団　発団昭和36年
    - → スカウト16名　指導者19名 → 11団　発団昭和56年　スカウト23名　指導者20名
  - → 6団　発団昭和46年
    - → スカウト43名　指導者31名 → 15団　発団昭和57年　スカウト25名　指導者21名

八王子地区の団所在地

資料提供：斎藤団担当コミッショナー

スカウト運動説明会を開催

3月4日（日）、午前9時～午後3時まで堀之内地蔵山野営場にて「スカウト運動説明会」が開催されました。
保護者や新しく団委員になられた方、指導者を対象に、創始者ベーデン　パウエルが提唱したスカウト運動について分り易く説明して欲しいという要望により企画したものです。
この運動に参加して下さる方に、スカウト運動の原理と方法、そして運動の目的、その魅力や楽しさを理解して頂いて、その支援を効果的にしようという狙いで開催されました。
トレーニング委員会の呼掛けで25名の参加がありました。
講師からスカウト運動のはじまり、青少年教育とてのスカウト運動、特色ある方法、団の仕事について説明を聞きました。
参加者から「初めて聞いたがためになった」、「貴重な話が聞けた」、「やっぱり来てよかった」という声が聞かれました。
参加者は、5団（9名）、6団（6名）、7団（9名）、10団(1名)の計25名。講師スタッフは大神田地区委員長、トレーニングチーム8名、トレーニング委員会4名、奉仕者4名の計18名。
参加者ならびに講師・スタッフの皆さん、お疲れ様でした。

スカウト運動のはじまりを講師から聞く参加者

記念行事のお知らせ

スカウト運動・創始100周年記念事業

ボーイスカウト運動創始100周年を記念し、地区の記念式典を計画してます。
日　時　：　平成19年10月6日（土）、午後6時開会
　　午後6時開会　　午後9時閉会予定
会　場　：　八王子市明神町 八王子労政会館 2階大ホール
プログラム：記念式典 来賓挨拶
　　基調講演　小林 孝之助 日本連盟事務局次長
　　祝賀会　　懇親会
以上のような計画で準備してます。詳細は決定次第、各団の団委員長宛、地区よりお知らせ致します。

平成１８年度ウッドバッジ研修

履修者報告

山口　幹夫　八王子第11団　カブ隊　隊長（敬称略）
カブ課程・東京118期
期間：9月15日（金）～18日（月）
開催場所：山中野営場
（4日間、お疲れ様でした）

※ ウッドバッジ研修所ならびに、ウッドバッジ実修所の開催日程は、日本連盟のホームページに掲載されています。なお、研修参加の進め方は、地区コミッショナーもしくは部門の副コミッショナーに相談してください。

委 員 会 報 告

いちょう祭りに参加

11月18日（土）、午前11時から15時30分まで、都立陵南公園で開催された「いちょう祭り」に参加。地元の子どもたちと直に触れ合う貴重な機会。来場した市民にスカウト運動を少しだけを知ってもらおうと毎年活動しています。
当日は“野外で身体を使って遊ぶ”プログラムを体験してもらうため、滑車下りとインディアンの羽根づくりを提供しました。
テーマは「リトルインディアンの冒険！」
天候の都合で1日だけとなりましたが、子どもたちに人気の滑車下りは長い行列が出きて何回も挑戦する子もいて、延べ200人程の子どもたちに楽しんでもらいました。
いちょう祭りには各団も色々な企画で参加するため、要員の確保に苦労しましたが、お陰さまで延べ12名ほどの団委員や指導者の協力が得られました。
地区組織拡充委員会として、この活動がスカウト運動の普及や募集活動に効果があがるよう期待しています。
記事提供：田中地区組織拡充委員長

ボーイ、ガール合同賀詞交歓会

1月8日（月）、午後6時より八王子市役所のレストラン「いちちょう」にて、ボーイスカウト、ガールスカウト合同賀詞交換会を来賓をお迎えして行われました。
田辺地区協議会長、大神田地区委員長、立川GS八王子連合会長、そして萩生田BS・GS連合育成会長からのご挨拶を頂き、全員が新年の健康と飛躍を願って「乾杯」。
いつも逢っている仲間、久しぶり逢うリーダや団委員、それぞれの活動や、今年の飛躍を語り合いました。
恒例の抽選会では、皆さんに豪華賞品が当たりました。
参加者はボーイ部門、74名。ガール部門19名でした。
準備された担当団ならびに、小宮地区財政委員長、大変

富士スカウト面接

3月26日、堀之内の地蔵山野営場にて富士スカウトの地区面接が、大神田地区委員長、鈴木地区コミッショナー、内田地区副委員長が出席され行われた。
八王子第7団・ベンチャースカウト、岩田 将基君（高校2年）は3つのプロジェクトを完成させ地区面接を受けました。
プロジェクト、①楽しいスキー（スキー技能検定取得と、ボーイ隊への奉仕）、②3776皆なろう、QSO（富士登山とアマチュア無線交信）、③平和の架け橋（語学留学を経て日韓スカウトホーラム参加）が提出された。
7つの活動領域から、奉仕活動、得意分野、そして国際交流のプロジェクトと信仰への取組ならびに取得した技能章や、これまでのスカウトとしての活動が評価され、富士スカウトに推薦されました。
記事提供：内田地区進歩委員長代行

平成19年度・地区登録説明会

1月28日（日）、午後3時から八王子市北野事務所にて、平成19年度・地区登録説明会を開催しました。
各団に、日本連盟ならびに東京連盟からの資料の配布、登録事務のマニュアルCD化、各種委員会提出資料のCD化の確認と、登録審査にあたり、組織拡充委員会、地区コミッショナー、トレーニング委員会、進歩委員会よりこれらの説明がされました。
当日の審査順番をくじ引きで決定して終了しました。

記事提供：田中地区組織拡充委員長

会　議　報　告

第2回・地区協議会開催

10月27日（金）、午後7時30分より、北野事務所会議室において、第2回地区協議会が開催された。
1.第22回地区ラリーの実施について
2.西RC事業協力について
3.いちょう祭り啓発活動について
4.東京連盟100Kハイクについて
5.BSA秋季キャンプについて
6.仏舎利50周年法要/その他、の議案が審議された。

第4回・地区委員会開催

11月24日（金）、午後7時30分より、大和田市民センターにおいて第4回地区委員会が開催された。
1.地区秋季行事の総括
2.地区新年会の計画について
3.各種運営員会の報告
4.東京連盟・理事会報告　/その他　の議案が審議された。

第2回・団委員長会議開催

11月26日（日）、午後6時から子安町「紫」にて、第2回団委員長会議が開催され、会議後に懇親が行われた。
1.地区ラリーの総括
2.今後の地区行事について
3.部門別の活動状況の報告
4.その他　の議案について討議された。

第5回・地区委員会開催

12月22日（金）、午後7時30分より、大和田市民センターにおいて第5回地区委員会が開催された。
1.東京連盟・臨時総会の報告
2.地区新年会について
3.東京連盟・賀詞交換会について
4.各種運営委員会の報告
5.その他/　の議案について審議された。

第6回・地区委員会開催

1月26日（金）、午後7時30分より、大和田市民センターにおいて第6回地区委員会が開催された。
1.年末・年始の奉仕報告
2.地区新年会の報告
3.各種運営委員会の報告
4.その他/　の議案について審議された。
引き続き、名誉会議が開催され、申請のあった県連表彰、地区有功章の表彰について審議した。

第3回・団委員長会議開催

1月28日（日）、午後1より、北野事務所会議室において、第3回団委員長会議が開催された。
1.年末・年始の奉仕報告
2.地区新年会の報告
3.各種運営委員会の報告
4.その他/　の議案について審議された。

第3回・地区協議会開催

2月23日（金）、午後7時30分より、大和田市民センターにおいて第3回地区凶器議会が開催された。
1.平成19年度・地区年間行事計画について
2.平成19年度・地区登録審査の結果報告
3.東京連盟・理事会報告
4.各種運営委員会報告
5.コミッショナーグループ活動報告
6.平成19年度・地区役員人事について
7.地区協議会・会則改訂について
8.その他　の議案について審議された。

第7回・地区委員会開催

3月23日（金）、午後7時30分より、大和田市民センターにおいて第7回地区委員会が開催された。
1.地区総会について
2.仏舎利法要・奉仕について
3.高尾山春季大祭・奉仕について
4.第406回・指導者講習会について
5.東京連盟・定期総会について
6.日本連盟・全国大会　100周年記念式典について
7.各種運営委員会の報告
8.その他　の議案について審議した。

地区・ホームページを リニューアルしました！

八王子地区ホームページをリニュアールしました。皆さんからのご要望や、ご意見をもとに改訂しました。是非ご覧下さい。
コンセプトは、
・広報誌と切り分け、即応性を持たせて
・誰にも見てもらえる内容に
・文字や写真の有効性を活かして
・活用できる情報の発信をめざして
溝呂木ビーバー副コミッショナーのご協力により更新できましたこと感謝致します。
◎ アクセスは　http://www.scout802.jp/　です。

今後の予定

8/26（日）	第1回団委員長会議
9/17（日）	スカウトの日「カントリー作戦」
9/28（日）	第3回地区委員会
10/21（日）	滝山キャンプ場整備の日
10/26（金）	第2回地区協議会
10/27（土）	八地区懇親会
11/11（日）	第23回地区ラリー
11/17（日）	いちょう祭り「啓発活動」
11/**	東連100KMハイク
11/22（金）	第4回地区委員会
11/25（日）	第2回団委員長会議
12/2（日）	東連・救急法講習会（リフレッシュ）
12/2（日）	進歩に関する研究集会
12/21（金）	第5回地区委員会

編集後記

今年は、ベーデン　パウエルによって提唱されたスカウト運動が創始され100周年を迎えた。イギリスでは第21回世界ジャンボリーなど、色々な催しが行われている。
日本連盟のホームページを見ると、ジャンボリーに参加したスカウトの感動が現地から伝えられている。
しかし、日本の新聞やテレビを見ていても何も伝えてない。
社会的にもボーイスカウトの活動を知っている人が少なくなって来ているが、ナゼなのかを考えることも必要では!?
この運動の青少年教育としての意義を認識し、その魅力を地域社会に伝えることと、運動の基本原理と方法を正しく理解した指導が、より良い評価を得るのに一番有効である。
淺川の水質がとても澄んで綺麗になったのを見て、皆でやればできる。川の水質は源流からであるように、この運動も各隊の日々の活動が原点であるのです。

広報委員長　山口　慶薫